

若葉がまぶしい季節になりました。小鳥や虫やお花も、うきうきして気持ちよさそうにしています。子どもたちも園生活になれ、新しい友だちもでき、お庭やお部屋で元気な声が聞かれるようになりました。また慣れるに従って遊びも活発になってきますので、事故などにならないよう、留意したいと思います。

年長のおにいさん、おねえさんが新しいお友だちの手を引いて「三輪車押してあげるよ」「こうやって乗ってごらん」「ブランコの前や後ろはぶつかるからあぶないよ」などと話しながら、園庭を案内し、園生活を子どもながらに伝えあっていました。子どもたちは、園の環境の中で多くの友だちとかかわり合いながら、遊びを生み出し、生活習慣も徐々に育ってきています。そして、いつでもどこでも見守ってくださる“み仏さま”にお約束をして、明るく、正しく、仲よく、元気な仏の子として園生活を送っています。

充実した乳幼児期の生活

こども園での教育は直接的な学力ではなく、人としてどうふるまうかという、生涯の基礎ともなる生活をする力が育つ場です。木の根の部分にあたるといえます。

乳幼児期の育ちは、ハッキリと数値や知識としてあらわれるものではなくあそびを生み出す力、人とかかわり合いのかた、考え工夫する力等々、経験に基づいて育つことがほとんどです。これらの育ちは、学校などからでは育ちにくいことといわれています。

今学ぶことは、乳幼児期にさまざまな環境をとおして体験し、人とかかわりあいながら生活を送ることが大切でしょう。このことは、いずれ自ら進んで遊んだり仕事をするなかから、自ら考え（自分の考えをもって）、正しい判断をして行動できる子に育つことと、確信しています。今騒がれている環境問題も一人ひとりの責任の大きさを感ずるところです。



はなまつり

4月8日は、おしゃかさまがお生まれになった日、おしゃかさまの誕生日です。ひと月遅れですが、おしゃかさまのお誕生をお祝いして5月8日にはなまつりを行います。当日は、お御堂をきれいな花で飾ってルンビニ園のようにいたします。また、おしゃかさまがお生まれになったとき甘い香りのする清らかな雨が静かに降り注いだように、甘茶をかけてお参りします。よい香りときれいな花にかこまれて、生き物を大切にしてお優しく思いやりのある人になるよう、みんなでおしゃかさまにお誓いします。

- ① はなまつりに献華するお花を1本以上、当日5月8日に持たせてください。
- ② 甘茶を飲みますのでコップを忘れずに用意してください。（年長・中・少組）
- ③ 当日、きれいに飾ったルンビニの花園の中で、クラス別に記念写真を撮影します。
- ④ 年長・中・少組は名札を必ずつけてください。
みかん・めろん・すみれ組はスモックを着用します。
- ⑤ 保護者の方も、献茶をすることができます。
時間 14:10～14:20
場所 体育館
・お子様のお迎えの前に行ってください

◆スイミング指導◆

年間を通してスイミング指導を行います。年長は4月から、年中・年少は5月から、みかん組は3月に指導を受けます。持ち物など詳細につきましては、4月1日に配布のたより「年間スイミング指導について」をよくご覧ください。

父母の会より

父母の会費は、毎月配布する「ほとけの子」と各行事の園児のプレゼントにほとんど当てられます。

また、その他に全日私幼連「こどもがまんなかしんぶん」を父母の会員（保護者）の皆様にご購読していただきます（奇数月は紙面発行、偶数月はWeb配信）。ほとけの子の小冊と共に子育ての指針としてご利用いただき、健やかな成長を願いたいものです。保存してご活用ください。

